

衛生应急办公室

新型コロナウイルス感染肺炎 2021年10月28日24時

衛生应急办公室 www.nhc.gov.cn 2021-10-29

来源： 卫生应急办公室

2021年10月28日0時～24時までに、31省（自治区、直辖市）と新疆生産建設兵団が、新たに確診患者64例のうち海外からの輸入患者は16例（広東4例、上海3例、広西3例、浙江2例、雲南2例、北京1例、内モンゴ1例：無症状感染者から確診症例に転じた浙江の2例、広東2例、広西1例を含む）；= 国内48例（内モンゴ19例：アルシャー盟18例・シリンゴル盟1例；甘肅省12例：蘭州市10例・張掖市2例；黒竜江省黒河市9例；青海省西寧市3例；北京市昌平区2例；寧夏自治区銀川市2例；雲南省タイ族チンポー族自治州1例；無症状感染者から確診症例に転じた黒竜江省の3例を含む）；死亡者0例；疑似症例1例= 海外からの輸入1例（上海1例）= 国内0例が増えたと発表。

（宮本注：

- ① 10月28日、**本土症例発見地域が拡大中**：今回は先に発見された内モンゴシリンゴル盟アルシャー盟、陝西省西安市、湖南省長沙市、寧夏自治区銀川市、甘肅省蘭州市、北京市豊台区、貴州省遵義市、寧夏自治区吳忠市、張掖市、甘肅省嘉峪関市や青海省（海東市）、甘肅省隴南市、北京市昌平区、フフホト市や河北省石家庄市、湖南省株洲市、北京市内海淀区、内モンゴ自治区オルドス市や寧夏自治区中衛市、山東省日照市、蘭州新区や黒竜江省黒河市、四川省自貢市に加えて青海省西寧市3例まで患者が拡大、合計48例に。今の中国はもぐらたたき状態？

江蘇省0例（南京市0例・揚州市0例）；
 河北省0例（邢台市0例・石家荘0例）；
 河南省0例（鄭州市0例・駐馬店市0例・開封市0例・安陽市0例・商丘市0例）；
 湖南省0例（長沙市0例、株洲市0例・張家界市0例・益陽市0例・株洲市0例）；
 湖北省0例（武漢市0例・荊門市0例・黄岡市0例・鄂州市0例・天門市0例）；
 雲南省1例（徳宏タイ族チンポー族自治州1例）；
 福建省0例（莆田市0例・厦門市0例）；
 黒竜江省9例（ハルビン市0例・綏化市0例・黒河市9例）；
 新疆0例（イリ・カザフ自治州0例）；
 上海市0例；
 内モンゴ19例（フフホト市0例、アルシャー盟18例、シリンゴル盟1例、オルドス市0例）；
 陝西省0例（西安市0例）；
 寧夏自治区2例（吳忠市0例、銀川市2例、中衛市0例）；
 甘肅省12例（蘭州市10例・蘭州新区0例・張掖市2例・嘉峪関市0例・隴南市0例）；
 貴州省0例（遵義市0例）；
 北京市2例（豊台区0例・昌平区2例・海淀区0例）；
 青海省3例（海東市0例・西寧市3例）；
 山東省0例（日照市0例）；
 四川省0例（自貢市0例）。

- ② 10月28日、**香港は2例増**。最近香港での患者は政治問題と無関係に増えています。香港では患者の急増と北京の圧力がかかるタイミングとが毎回一致していましたが、最近の政治事件は未発生。**死者は0例増のまま**。
- ③ 10月28日、**マカオは0例増**。
- ④ 10月28日、**台湾では6例増（本土症例『0例』+輸入症例6例）**、本土症例はゼロ。
- ⑤ 日本では2週間の隔離すら徹底されていないようですし、検査せずに隔離解除してしまうという現実があり、変異ウィルスの持ち込みリスクは一層高いといえます。3週間（2週間の強制隔離プラス1週間の自主隔離・健康観察）期間中も含め、幾度ものPCR検査や抗体検査をするなど徹底的な輸入感染者（無症状感染者の発見に注力！）発見と隔離が徹底している台湾ですらこの状況なので、日本もこの点に注目すべきでは？と考えています。
- ⑥ 北京市新発地農産品卸売市場のクラスター、これに関連した河北省でのコロナ発生、新疆での大規

模発生、青島及び大連での発生は全て、完全に制御できたといえますが、本土症例が散発的に発生。現在発見されている確診症例・疑似症例は『基本的に全て輸入症例』ですが、ここの所、輸入症例の占める比率が下がっています。上海については、毎日のように輸入症例が見つっていますが、他方で国内発生事例が黄浦区においてクラスターの形で増えているのが気になります。とはいえ、関係者全員への PCR 検査による追跡が奏功して、基本的にはあつという間に封じ込めに成功させるのが中国におけるコロナの特徴です。

- ⑦ 現在は、河北省では石家庄市と邢台市は収束、北京市のクラスターも収束といえるでしょう。黒竜江省黒河市・綏化市・ハルビン市・チチハル市での発生、遼寧省では大連市と瀋陽市での患者発生が気になりますがこちらも収束。さらに新たに長春や通化市といった吉林省での発生も収束。内蒙古滿洲里市と四川省成都市郫都、更に黒竜江東寧市と綏芬河市は最近患者報告がゼロとなり、収束しています。

当日、新たに増えた治癒退院患者は 23 例、当日医学観察を解除された濃厚接触者 837 例、重症症例増減は +5 例 (増加)。

国家衛健委が 31 省 (区、市) 及び新疆生産建設兵団から受領した新型コロナウイルス感染肺炎に関する情報：

新增患者数： 64 例；海外からの輸入 16 例 (広東 4 例、上海 3 例、広西 3 例、浙江 2 例、雲南 2 例、北京 1 例、内モンゴ 1 例；無症状感染者から確診症例に転じた浙江の 2 例、広東 2 例、広西 1 例を含む)、国内 48 例 (内モンゴ 19 例：アルシャー盟 18 例・シリントール盟 1 例；甘肅省 12 例：蘭州市 10 例・張掖市 2 例；黒竜江省黒河市 9 例；青海省西寧市 3 例；北京市昌平区 2 例；寧夏自治区銀川市 2 例；雲南省タイ族チンポー族自治州 1 例；無症状感染者から確診症例に転じた黒竜江省の 3 例を含む)；

新增死亡例： 0 例；死者ゼロ記録は、1 月 26 日から 276 日連続。

新增疑似症例： 1 例；国内 0 例、海外からの輸入 1 例 (上海 1 例)。

新增治癒退院者： 22 例；

当日医学観察解除された濃厚接触者： 837 例；

新增重症者数の変化： +5 例 (増加)。

輸入症例：

現有輸入確診患者数は 375 例、うち重症者数は 1 例、現有疑似症例数 2 例となっている。累計では、確診患者数は 9,562 例、治癒退院者数 9,187 例、死者数 0 例となっている。

<< 輸入症例に関してのまとめ >>

新增輸入確診患者： 16 例 (広東 4 例、上海 3 例、広西 3 例、浙江 2 例、雲南 2 例、北京 1 例、内モンゴ 1 例；無症状感染者から確診症例に転じた浙江の 2 例、広東 2 例、広西 1 例を含む)；

現有輸入確診患者： 375 例；
うち、重症例： 1 例；

新增輸入疑似症例： 1 例 (上海 1 例)；

現有輸入疑似症例： 2 例；

累計輸入確診患者： 9,562 例；

累計輸入治癒退院者： 9,187 例；

累計輸入死者数： 0 例；

2021 年 10 月 28 日 24 時時点で、31 の省 (自治区、直轄市) および新疆生産建設兵団は、現有確診患者 701 例 (うち重症者 38 例)、累計治癒退院者 91,665 例、累計死亡者 4,636 例、累計確診患者数 97,002 例、現有疑似症例 3 例を報告。追跡で見つかった濃厚接触者数累計は 1,244,628 人で、今なお医学観察中の濃厚接触者は 42,199 人となる。

(31 省 (自治区、直轄市) および新疆生産建設兵団が報告した累計)

現有確診患者数計： 701 例；

うち、重症例： 38 例；
累計治癒退院者： 91,665 例；
累計死亡者： 4,636 例；
累計確診患者： 97,002 例；
現有疑似症例： 3 例；
累計発見濃厚接触者： 1,244,628 人；
現在医学観察中： 42,199 人。

<<湖北省における情況>>：

2021 年 08 月 17 日から湖北省衛健委の発表形式ががらりと変わりました。湖北省の患者が激減したことへの対応とみられます。

2021 年 10 月 28 日 0 時～24 時までに、湖北省では、新たな新型コロナウイルス肺炎の本土確診症例は 0 例、輸入確診症例は 0 例、疑似症例 0 例、死者 0 人、無症状感染者 1 人（シンガポールからの輸入 1 例）が増えた。当日の退院者は 0 例、当日医学観察を解除された無症状感染者は 0 例である。

2021 年 10 月 28 日 24 時時点で、今なお定点医療機構で治療を受けている本土確診症例は天門市が省外から輸入した 2 例、そのうち、軽症者 1 例、中等症 1 例；疑似症例 0 例となっている。集中隔離医学観察中の本土無症状感染者は 0 例となっている。

定点病院で治療を受けている輸入確診症例は 8 例、うち軽症者 5 例、中等症 3 例となっている；今なお集中隔離医学観察中の輸入無症状感染者は 10 例となっている。

累計では、治癒退院したもの 63,784 例、死亡 4,512 例、全省における累計新型コロナウイルス肺炎確診症例数 68,306 例となる。今なお集中隔離医学観察下にある濃厚接触者数は 904 人となっている。

無症状病原体保有者

31 省（自治区、直轄市）および新疆生産建設兵団が新たに「無症状病原体保有者」23 例、うち海外からの輸入無症状病原体保有者は 20 例（＝国内 3 例：山東省日照市 3 例）；当日確診患者に転じたもの 8 例（海外からの輸入症例 5 例＝国内 3 例）；当日医学観察を解除されたもの 13 例（海外からの輸入 12 例）を報告。現在も医学観察を受けている無症状病原体保有者は 410 例；海外からの輸入無症状病原体保有者 369 例となっている（宮本注：『無症状感染者』から『確診患者』に転じる人は通常数例ですが、昨日は 8 例。日本ではどちらも『(発症者ではなく)感染者』として扱われますが、中国では、無症状感染者は無症状感染者として処理、後日になって確定診断されたら確診患者というような処理をするため、また、無症状感染者が医学観察解除になると確診患者（発症者）とはならないために、単純に世界の発表と比較することが難しくなっています）。

<<無症状病原体保有者のまとめ>>

新增の無症状病原体保有者： 23 例（海外からの輸入 20 例＝国内 3 例）
当日確定患者に転じたもの： 8 例（海外からの輸入 5 例＝国内 3 例）
当日医学観察を解除された患者： 13 例（海外からの輸入 12 例＝国内 1 例）
現在なお医学観察中の患者： 410 例（海外からの輸入 369 例＝国内 41 例）

香港・マカオ・台湾における流行情況

香港・マカオ・台湾地区での累計確診患者数は 28,808 例（香港 2 例、マカオ 0 例、台湾で 6 例増加＝8 例の増加；台湾では、この日本土症例は 0 増、輸入症例が 6 例増になったため、6 例増に）；香港特別行政区で 12,337 例（治癒退院 12,033 例、死亡 213 例）、マカオ特別行政区 77 例（治癒退院 72 例）、台湾地区 16,394 例（治癒退院 13,742 例、死亡 847 例）となっている。

国外での確診患者数：28,808 例（香港 2 例、マカオ 0 例、台湾で 6 例増加＝8 例の増加）；
香港 12,337 例（治癒退院 12,033 例、死亡 213 例、1 日で患者が 2 例増；死者は 0 例増）、
マカオ 77 例（治癒退院 72 例；1 日で患者が 0 例増）
台湾 16,394 例（治癒退院 13,742 例、死亡 847 例；1 日で患者が 6 例増；死者は 0 例増）。

- * 9月21日に黒竜江省ハルビン市で患者2例が見つかりましたが、その後ハルビン市内で拡大。北京から指導グループが派遣される事態に。
- * 9月10日に福建省莆田市で患者1例が見つかりましたが、シンガポールからの入国者が親戚に感染させて、次々と発症者が、見つかり、市外（厦門や泉州市など）。
- * 8月25日の発表（24日分）により、台湾での本土症例がゼロに、その後8月27日、9月4日、9月11日、9月18日とゼロの日が出るもまだ完全制御に至らず（9月19日時点）。
- * 2021年7月、江蘇省南京市の空港から始まった流行が遼寧省や河南省など各地に感染拡大。但し、このアウトブレイクも8月26日には中央から派遣された対策グループを解散させました。実際8月22日には、本土症例がゼロに（翌日以後また散発的に発生）。更に28日にもゼロとなりました。
- * インドネシア籍の中華航空パイロットがオーストラリアから持ち込んだコロナウィルスが、ほぼ台湾全土に拡散し、衛生福利部の統計にも誤謬が出ていたが、6月7日8日と修正はゼロに。ただし、患者リストからの抹消者数は、6月8日時点で欠番とされた数が65名と爆増。
- * 2月24日、台湾で発見された陽性者は4名、その全員が 1) 輸入症例、 2) 駐在国でも一旦陽性となり入院や隔離を受けていた無症状感染者、 3) 治癒後に陰性証明をもって台湾に入ってから隔離期間中の検査で陰性、4) 隔離期間満了時の検査で陽性か又は満了後に再出国のための自費検査で陽性となった、というこの4点が物語るものは何？
- * 台湾では2月1日、2日と日本からの輸入症例が見つかっており、更に、4日にはイギリスの変異種に感染した老人が初めて死亡しています。
- * なお、1月2日から患者が見つかりだした河北省の石家庄市では1月8日から、邢台市も8日から、廊坊市では12日から都市封鎖に入り、更に黒竜江省の綏化市でも11日から都市封鎖が実施され、その甲斐あって収束に成功したようです。
- * 1月13日に河北省石家庄市で死者が出たことにより、死者ゼロ報告記録更新は273日目でストップ、更に1月25日には吉林省通化市でまた死者が発生。1月25日以後は死者ゼロのカウントが再開。
- * 台湾では12月22日に4月来の本土症例が出ましたが、その後も彼の関係者から散発的に出ていますが、まだ輸入症例が主力。
- * 香港の民主派活動家の周廷さんらが身柄を拘束されたのは11月23日ですが、21日から43人、68人、83人と連続で患者が急増。そして24日にはなんと80人に！香港の患者急増と民主派への弾圧と感染者数増加に何らかの関連があるのでしょうか。
- * 香港議会の民主派議員4人が資格を剥奪された11月12日前後からの香港における患者発生数が、急増中12日に18人、13日に23人という異常な増え方であり、香港人を根絶やしにしたいと考えているのではなかろうかという友人たちの懸念がそうでなければよいのですが、何らかの悪意を持って香港にウィルスを持ち込んだ人がいるのでしょうか？
- * 7月31日前後からの香港における患者発生数、死者数増加の背後には意図的なものを感じられます。7月1日からの『国家安全法』強行実施、その後の反中国共産党を示す香港人への弾圧は世界中から嫌悪されていますが、7月1日以後の僅か1か月の間に感染者数合計は2,067人に！これは、「1月23日以後」の香港感染者累計の63.2%を占めており、『半年に発生した患者の6割以上が1か月間に出た』こととなります。同時に、死者数が連続で出ている点についても、香港の進んだ医療制度の中で、これほど毎日のように死者が、それも複数の死者が出ています。つまり、反中の人を多数を占める香港で、患者を出しても、『積極的には治療をするな』といった党の指導があるのでは？という見方をする人すら出てきました。
- * 04月17日、武漢市衛健委が過去の発表統計を大幅に訂正しました。即、累計治癒退院者46,335例（一部の患者が何度も転院や入院、院内での転科等による誤登録があったため、965人/回を減じ）、累計死者数を3,869人（レビューにより1,290人増加）としましたが、それに関して『国家衛生健康委員会』はこれまでと異なり何も触れていません。
- * 2月21日分については、①湖北省のデータが含まれたり外されたりしている。②だが、死者数だけは湖北省が含まれている。③湖北省は21日についての発表をしていない。
- * 02月13日の発表が大幅に遅れたが、湖北省が朝一番に14,840人の患者を発表、その背景には、診断基準が湖北省と湖北省以外でダブルスタンダードになっていたものを湖北省の判断で「湖北省以外の診断・治療基準」に合わせたという湖北省と中央の間でのせめぎあいがあったのではと思われます。12日分以後の発表は、従来の発表スタイルに加えて『湖北省の発表内容』を報じるパラグラフを設置し、『湖北省の臨床診断患者数』という項目を立てて中央が発表するようになりました。
- * 02月8日の発表時点で、大幅に発表のスタイルが変わりました。累計報告確認患者数 — 累計治癒退院者数 — 累計死亡者数 = 現有確認患者数 で計算は合いました。現有確認患者数と累計確認患

者数を項目分けして発表しているようです。

- * **02月6日**時点では、ハルビン市（黒竜江省）、温州市（浙江省）、内江市（四川省）、重慶市などでは都市封鎖が行なわれているようです。
- * **02月5日**も**6日**も湖北省の患者増加が緩やかに、また、疑似症例数の増加も緩やかになっている半面で、湖南省、広東省、浙江省などで増えているものと思われます。
- * **02月6日**からなぜか、追跡できた濃厚接触者数や医学観察解除者の位置が変更され、また、発表された内容の順序も変わっています
- * **01月28日**から国外での発生について突然非公表になっています。 どうやら国家衛生健康委は、国外のことを書いて、国民の目をそらすことを諦めたというか、国外のことには興味関心を持たなくなったようですね。

<http://www.nhc.gov.cn/yjb/s7860/202110/39e0c1621ae74f6c9b7e708f8c92f841.shtml>

Epidemic situation of novel coronavirus pneumonia (by 24:00 of Oct. 28, 2021)

Health Emergency Office

www.nhc.gov.cn

2021-10-29

Source: Health Emergency Office

At 00:00 - 24:00 on Oct. 28, 31 provinces (autonomous regions, municipalities) and the Xinjiang Production and Construction Corps reported:

64 newly diagnosed case: of which **16** cases were imported from abroad (**4** in Guangdong, **3** in Shanghai, **3** in Guangxi, **2** in Zhejiang, **2** in Yunnan, **1** in Beijing, **1** in Inner Mongolia; including **5** cases converted from asymptomatic cases: **2** in Zhejiang, **2** in Guangdong, **1** in Guangxi); **48** in mainland China (**19** in Inner Mongolia: **18** in Alxa League, **1** in Xilin Gol League; **12** in Gansu: **10** in Lanzhou City, **2** in Zhangye City; **9** in Heihe City of Heilongjiang; **3** in Xining City of Qinghai; **2** in Changping District of Beijing; **2** in Yinchuan City of Ningxia; **1** in Dehong Dai and Jingpo Autonomous Prefecture of Yunnan).

No **(0)** newly added death case;

One (1) case newly added **suspected case**: of which **one (1)** case was imported from abroad (**1** in Shanghai), no **(0)** in mainland China.

On the same day,

22 cases were newly cured and discharged,

837 close contacts were newly lifted from medical observation and

5 increases in severe cases.

Imported cases:

As for the imported cases, there are totally **375** diagnosed cases (including **1** severe case) currently, and there are currently **two (2)** suspected case. There are **9,562** cumulative diagnosed cases, **9,187** cumulative cured and discharged cases, there are no **(0)** cumulative death cases.

As of 24:00 on Oct. 28 the cumulative reports of 31 provinces (autonomous regions and municipalities) and the Xinjiang Production and Construction Corps reported:

There are:

701 diagnosed cases (of which **38** are severe cases) as of today, currently,

cumulative total of **91,665** cases were discharged from the hospital.

cumulative total of **4,636** deaths,

cumulative total of **97,002** diagnosed cases were reported,

3 current suspected cases,

cumulative total of **1,244,628** close contacts were traced,

42,199 close contacts in medical observation currently.

In Hubei Province;

From Jul. 1, the province has some imported cases but no local patients at all.

From Aug. 17, the Health Commission of Hubei Province has changed their standard form.

From 0:00 to 24:00 on Oct. 28, 2021, there was **0** newly diagnosed **domestic** case, **0** newly diagnosed **imported** case, no **(0)** suspected cases, no **(0)** death, **1** asymptomatic case (imported from Singapore). On the day, **0** confirmed

cases were cured and discharged. 0 asymptomatic cases were lifted from their medical observation.

At 24:00 on Oct. 28, 2021, there are 2 diagnosed domestic cases (imported to Tianmen City from outside the province). Among them, there was 1 case of mild type, 1 case of common type; There are 0 suspected cases. There is 0 local asymptomatic infection who is still under quarantine and medical observation.

There were 8 imported confirmed cases treated in designated hospitals, including 5 cases of mild type and 3 cases of ordinary type; 10 imported asymptomatic infections who are still under centralized isolation and medical observation.

There are a total of 63,784 cases were cured and discharged, and a total of 4,512 cases died. The province has reported a total of 68,306 diagnosed cases of novel coronavirus pneumonia. 904 close contacts who are still in intensive isolation for medical observation.

Asymptomatic infected patient

31 provinces (autonomous regions and municipalities) and Xinjiang Production and Construction Corps reported: There are 23 cases of asymptomatic patients, of which 20 cases were imported from abroad, = 3 cases in Mainland China (3 in Rizhao City of Shandong). 8 cases were converted to diagnosed cases on the same day of which 5 cases were imported from abroad; and 13 cases (including 12 imported cases from abroad) were lifted medical observation on the same day. 410 cases of asymptomatic infections are still under medical observation (369 cases imported from abroad).

Saturation of COVID-19 in Hongkong Macau & Taiwan:

A total of 28,808 diagnosed cases were reported from Hong Kong, Macao and Taiwan:
12,337 cases in Hong Kong Special Administrative Region (12,033 cured and discharged, 213 died cases),
77 cases in Macao Special Administrative Region (72 cured and discharged cases: Macao has no death case in the past), and
16,394 cases in Taiwan (13,742 cured and discharged cases, 847 had died).

..... 以下是中国語原文

截至 10 月 28 日 24 时新型冠状病毒肺炎疫情最新情况

卫生应急办公室 www.nhc.gov.cn 2021-10-29 来源：卫生应急办公室

10月28日0—24时，31个省（自治区、直辖市）和新疆生产建设兵团报告新增确诊病例64例。其中境外输入病例16例（广东4例，上海3例，广西3例，浙江2例，云南2例，北京1例，内蒙古1例），含5例由无症状感染者转为确诊病例（浙江2例，广东2例，广西1例）；本土病例48例（内蒙古19例，其中阿拉善盟18例、锡林郭勒盟1例；甘肃12例，其中兰州市10例、张掖市2例；黑龙江9例，均在黑河市；青海3例，均在西宁市；北京2例，均在昌平区；宁夏2例，均在银川市；云南1例，在德宏傣族景颇族自治州），含3例由无症状感染者转为确诊病例（均在黑龙江）。无新增死亡病例。新增疑似病例1例，为境外输入病例（在上海）。

当日新增治愈出院病例22例，解除医学观察的密切接触者837人，重症病例较前一日增加5例。

境外输入现有确诊病例375例（其中重症病例1例），现有疑似病例2例。累计确诊病例9562例，累计治愈出院病例9187例，无死亡病例。

截至10月28日24时，据31个省（自治区、直辖市）和新疆生产建设兵团报告，现有确诊病例701例（其中重症病例38例），累计治愈出院病例91665例，累计死亡病例4636例，累计报告确诊病例97002例，现有疑似病例3例。累计追踪到密切接触者1244628人，尚在医学观察的密切接触者42199人。

31个省（自治区、直辖市）和新疆生产建设兵团报告新增无症状感染者23例，其中境外输入20例，本土3例（均在山东日照市）；当日转为确诊病例8例（境外输入5例）；当日解除医学观察13例（境外输入12例）；尚在医学观察的无症状感染者410例（境外输入369例）。

累计收到港澳台地区通报确诊病例28808例。其中，香港特别行政区12337例（出院12033例，死亡213例），澳门特别行政区77例（出院72例），台湾地区16394例（出院13742例，死亡847例）。

